

株式会社タカラトミーアーツ

報道関係各位

株式会社タカラトミーアーツ  
東京都葛飾区青戸4-19-16  
www.takaratomy-arts.co.jp

太陽の光で泳ぎ続ける、  
まるで生きているみたいな金魚。  
『ひかりとみずのカラクリ金魚』  
7/26(木)新発売！



タカラトミーグループの株式会社タカラトミーアーツ(代表取締役社長:宇佐美 博之/所在地:東京都葛飾区)は、ソーラーパワーで半永久的に泳ぎ続ける、生きているみたいな金魚『ひかりとみずのカラクリ金魚』<希望小売価格4,980円/税抜>を2018年7月26日(木)から発売いたします。



■太陽や電灯の光をエネルギーに泳ぎ続ける不思議な金魚

タカラトミーアーツが提案する夏の新しいインテリア、それが『ひかりとみずのカラクリ金魚』です。

付属の水そうに水を注いで台座に置き、その中に金魚を入れると、中の金魚が円を描いて泳ぎ続けます。

その動きはまるで本物みたいに優雅。本体台座に付いているソーラーパネルが光のエネルギーを電気に変え、台座に内蔵している回転盤を回します。回転盤に取り付けた磁石と金魚の中に内蔵された磁石が反応して動く仕組みです。特許出願中の特殊な回転盤の形と計算された回転スピードにより、金魚の胴体と尾ひれが別々の動きをするため、まるで本物の金魚のようなゆらゆらとした自然な動きを実現しました。

太陽の光が届く窓際や明るい電灯の下であれば、餌も不要で半永久的にその泳ぎを楽しめます。



## ■リアルさと美しさを追求した金魚

『ひかりとみずのカラクリ金魚』には琉金と出目金の2種類があります。金魚本体は、数々の金魚の樹脂作品を世に出している美術作家で金魚絵師の深堀隆介氏に造形や彩色の監修をお願いし、細部まで本物の金魚に近づけるよう、リアルな見た目に徹底的にこだわって造り込みました。深堀氏にはほかにも商品コンセプトなどの全体監修もお願いしています。



デザインシートは2種付属

## ■インテリアに合わせてコーディネート

本商品は部屋のイメージに合わせて水そうのコーディネートをすることができます。

台座と水そうの間にデザインシートを敷くことで、水そうの底の様子が変わり異なる雰囲気を感じることができます。商品にはそれぞれ2種類のデザインシートが同梱されているほか、好きな紙や布を切って使うことも可能です。

また、付属の水そうの代わりにお椀や陶器など身の回りの器に水を入れて使用することもできるよう工夫しました。気分や使用シーン、インテリアに合わせて、様々な味わいを楽しむことができます。(※容器の厚み、形、サイズなど制限がございます。)



好みの器にも対応

皆が集まるリビングで、自分の部屋のお気に入りの窓辺で、会社のデスクの上で…。光を栄養にしてゆらゆらと泳ぎ続ける優雅な金魚が日常をさりげなく彩ります。夏のオトナのインテリアに自信をもってお薦めする逸品です。

## 美術作家 金魚絵師 深堀隆介氏

1995年 愛知県立芸術大学美術学部デザイン・工芸専攻学科卒業。  
2000年より金魚を描き始める。  
2002年 器の中に樹脂を流し込み、絵具で金魚を描く技法を編み出す。  
現在国内外で展覧会を多数開催。7月7日からは平塚市美術館で“平成しんちう屋”巡回展スタート。  
横浜美術大学客員教授。弥富市広報大使。  
公式ホームページ「金魚養画場」><http://goldfishing.info/>



## 《製品概要》

■商品名：『ひかりとみずのカラクリ金魚』

＜琉金、出目金／2種＞

■希望小売価格：各4,980円／税抜

■発売日：2018年7月26日(木)予定

■内容：本体、デザインシート2枚、取扱説明書

■本体サイズ：W90mm×H90mm×D143mm

■重さ：約178g

■対象年齢：15歳以上

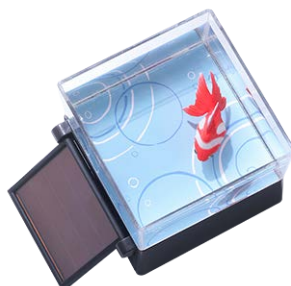
■取扱い場所：全国の雑貨店、量販店、インターネット通販ほか

■商品ホームページ：

[www.takaratomy-arts.co.jp/specials/kingyorium](http://www.takaratomy-arts.co.jp/specials/kingyorium)

金魚がゆらゆら泳ぐ姿はこちらからご覧いただけます

■権利表記：©T-ARTS



琉金



出目金



### ◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

株式会社タカラトミーアーツ  
事業企画室 広報  
TEL: 03-5680-4837 / FAX: 03-5680-4918

### ◆本件に関するお客様からのお問い合わせ先◆

タカラトミーアーツお客様相談室  
TEL: 0570-041173 (ナビダイヤル)  
[www.takaratomy-arts.co.jp](http://www.takaratomy-arts.co.jp)